



2023年5月31日

各位

会社名 SFPホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 誠  
 (コード番号: 3198 東証プライム)  
 問合せ先 常務取締役 坂本 聡  
 (TEL. 03-5491-5869)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月23日にプライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しております。2023年2月末日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準の適合状況の進捗および計画期間

当社は、移行基準日（2021年6月30日）において、流通株式比率がプライム市場の上場維持基準を充たしておらず、現在上場維持基準を充たすために取組みを進めております。当社の2023年2月末日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、流通株式比率が上場維持基準を充たしておりません。下表のとおり、2026年2月末までに上場維持基準を充たすために、引続き各種取組を鋭意進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率	1日平均 売買代金 ※3	時価総額	純資産の 額
当社の 適合状況及び その推移	2021年6月末 時点 ※1	37,667人	81,336単位	112億円	31.5%	90百万円	370億円	233億円
	2022年2月末 時点 ※2	40,510人	81,326単位	112億円	31.5%	85百万円	340億円	175億円
	2023年2月末 時点 ※1	41,102人	80,929単位	142億円	31.4%	66百万円	440億円	165億円
上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35.0%	20百万円	40億円	純資産額 が正
計画期間		—	—	—	2026年2 月末まで	—	—	—

※1. 東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2. 当社が 2022 年 2 月末時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに試算を行なったものです。

※3. 1 日平均売買代金は、直近の 12 月末日を基準日とする 1 年間の日次平均です。

○ 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価（2022 年 3 月～2023 年 2 月）

【流通株式比率】について

計画書の中で当社は、事業法人等の所有株式比率を引き下げていくことが課題であるとし、今後、特に営業上の関係で当社株式をお持ちいただいている事業法人等を中心に依頼先を定め、これらの事業法人等にご理解を頂き、保有株式売却のご協力を得る取組みを行っていく旨を基本方針といたしました。

この方針に基づき、会社として具体的にすべきこととしては、当社株式を売却しやすい環境を整えるための収益力の拡大に目標を定め、固定費の圧縮に努めるとともに、食材価格の高騰を踏まえたメニュー改定やコロナ禍の状況に応じた臨機応変な営業時間の見直しなど、収益性の改善を目指すとともに株価の改善を図りつつ、事業法人等との交渉準備を進めてまいりました。

前期末までの段階においては、当社の株価の実績および不安定な市場環境もあり、当社の方針に理解を得られつつも、具体的な売却の是非および時期の交渉には至りませんでした。しかしながら今期に入り、事業環境および株価の改善もみられ、今後具体的な交渉に入る環境が整いつつあると判断しております。現時点においてご協力いただける時期については、未決定の状態であり、流通株式比率は、計画当初より改善には至っておりません。

○ 今後の課題と取組内容

【流通株式比率】について

株価については、コロナ禍以前の値とほぼ同等まで回復してまいりましたが、さらにこれを向上させることが課題であると考えております。

今後につきましては、地方都市への新規出店、深夜帯の営業再開拡大という方針に加え、増加を続ける訪日観光客の取込みにより、増収を見込んでおり、増収効果によって増益も確保できる見通しにあることから、今後とも当社は、当初の計画どおり 2026 年 2 月末までを計画期間と定め、事業法人等へ株式売却の打診を行うとともに、上場維持基準を充たすために取組みを進めてまいります。

なお当社は、株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングスを親会社としており、同社の当社持株比率は、現在 63.73%となっておりますが、同社といたしましては、現時点においては当社株式の持株比率を維持する意向である旨聞いております。この場合、当社株式の流通株式比率は、親会社以外の事業法人の売却によって基準を満たす必要があります。

以上